

(報道発表資料)

2025 年 9 月 19 日

NTT 西日本株式会社 島根支店

NTT ビジネスソリューションズ株式会社 島根ビジネス営業部

株 式 会 社 マ ク ニ カ

**島根県美郷町における「安全かつ効率的なレベル4 自動運転に資する
通信システム等検証」を開始
～携帯電話不感地域^{※1}における自動運転実証事業～**

NTT 西日本株式会社 島根支店（支店長：福島 悦子、以下、NTT 西日本 島根支店）、NTT ビジネスソリューションズ株式会社 島根ビジネス営業部（取締役 島根ビジネス営業部 部長：錦織 勇人、以下、NTT BS）、株式会社マクニカ（代表取締役社長：原一将、以下、マクニカ）の3社によるコンソーシアムは、総務省「地域社会 DX 推進パッケージ事業（自動運転レベル4 検証タイプ）」に採択されました。本事業では、協力機関^{※2}である島根県美郷町（町長：嘉戸隆、以下、美郷町）および島根県、中国経済連合会情報通信委員会、島根大学と連携して、運転手の高齢化や担い手不足が顕著な美郷町にて、安全かつ効率的なレベル4 自動運転に資する通信システム等の検証に着手します。

※1 携帯電話の電波が届かず、通話やデータ通信ができないエリア

※2 本実証に協力する法人等で、住民への説明など各種調整の支援や、コンソーシアムに対し実証に向けた指導等を実施。

1. 背景と目的

美郷町と NTT 西日本 島根支店は、2020 年 12 月に締結した「ICT を活用した地域活性化に関する連携協定^{※3}」により、さまざまな地域課題の解決に向け相互に連携してまいりました。

このたび、本コンソーシアムが、総務省の「地域社会 DX 推進パッケージ事業（自動運転レベル 4 検証タイプ）」に採択されました。^{※4} 自動運転技術の活用による公共交通網の維持・継続に向けて、これまでに培ってきた地域課題解決におけるノウハウと NTT グループが持つ ICT をいかし取り組んでまいります。

※3 報道発表資料・・・ICT を活用した地域活性化に関する連携協定の締結について

<https://www.ntt-west.co.jp/newscms/shimane/9950/20201217.pdf>

※4 報道発表資料・・・安全かつ効率的なレベル 4 自動運転に資する通信システム等の検証に関する実証団体の選定結果

https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu06_02000431.html

2. 事業概要

本事業は、実証地域における課題解決としてセルラー通信の帯域確保が難しい区間に、中・長距離に適した Wi-Fi 規格・商品や低軌道衛星通信サービスを活用した比較的安価かつ簡易的に構築可能な通信を整備し、協調型インフラ基盤を用いて中山間地域におけるデマンド型レベル 4 自動運転を実現するために必要な通信システム要件およびデマンド型自動運転の有効性について検証を行う実証実験です。

- ・ 事業期間：2025 年 5 月 23 日～2026 年 1 月 30 日
- ・ 実証期間：①粕淵ルート：2025 年 12 月 16 日～22 日
②比之宮ルート：2026 年 1 月 22 日～28 日^{※5}
- ・ 運行場所：①粕淵ルート：交通結節点かつ住民が最も多い美郷町役場がある粕淵エリアの石見銀山街道（片道約 2.7km）
②比之宮ルート：交通量が少なく、山間部が多く占めており、セルラー回線の電波が圏外となる箇所がある県道（片道約 3.6km）
- ・ 使用車両（予定）：自動運転 EV バス車両 EVO（エヴォ）（Navya Mobility 社製）

※5 関係者のみの乗車を基本とするが、警察の路上審査結果による一般住民の乗車を計画する。



Navya Mobility 社製 EVO

試乗枠の定員：9 名

3. 各社の役割

(1) NTT 西日本

実証運行の運営、進捗管理、行政対応等

(2) NTT BS

リスクアセスメント、自動運転用マップ作成、自動運転車両調律、遠隔監視システムの構築・保守・運用、予約アプリの提供、実証運行支援 等

(3) マクニカ

自動運転 EV バスおよび遠隔運行管理システムの提供

自動運転 EV バスエンジニアリングおよびサポート、運行体制の構築 等

4. 今後の展開

本事業は、レベル 4 自動運転の社会実装に向け、技術的な課題の解決をめざしていきます。

さらに、今回の実証を通じて得られる「通信環境整備が不十分な中山間地域での通信品質の確保」や「携帯電話不感地帯での長距離通信 Wi-Fi を活用した通信環境の整備」に関する知見やノウハウを活用し、同様の課題を抱える中山間地域の自治体においても、レベル 4 自動運転の社会実装を加速させていくことをめざしていきます。

※ ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。変更になる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。

